

やまくに山村塾行事（第 59 回）

臨地講演「樹木を識れば人生愉し」

期 日：2018 年 5 月 19 日（土）13：00～17：00

開催場所：山国町中摩 庄屋村の諏訪神社周辺

講 師：神川建彦氏（日田市、NPO「初島林園」代表）

第一部予習 木・森（人・社会）、先ずは木の話

- 1) 木？ 形・名前—観察：名を知る・調べる・考える
- 2) 木の生活：一日の生活・周年の生活・一生 種子・実生・生長・成熟・枯れ死
- 3) 木の世界 縄文杉とその個世界
- 4) 木の寿命 木と関わると愉しい

第二部 復習とこれから 木を植え、森を育てる

- 1) 森林の役割：酸素も安定的に供給される美味しい水も山村の人間も林産物
- 2) 森林・林業をどうする？：過疎、獣害、スギ林の衰退、価格の低迷
- 3) 何を植える？：誰のために植える！自分の好きな木がいい、金になる方が
- 4) NPO 初島林園の推奨樹種例：ユリノキ、チャンチンモドキ、ケンポナシ
- 5) どのように植える？育てる？どう組み合わせる：混交林、混農、混牧林・・・

世話人：相良直彦

参加者：19 名

代表寸評：講師神川氏は遠慮気味で控えめでした。

実力の一割も披露されませんでした。

